ポリシーの概要

ダッシュボードの ポリシー セクション（ ダッシュボード → ポリシー ）には、アカウント内のすべてのポリシーが一覧表示され、作成、コピー、編集、削除ができます。

ポリシー一覧

ポリシーはテーブルに表示されます。行をクリックすると、対応するポリシーエディターが開きます。

列

- 名前： ポリシー名。
- プラットフォーム ：ポリシーのプラットフォーム（ Android または Apple）。 Android Management と Apple Management の両方が構成されている場合にのみ表示されます。
- デバイス
  ：現在ポリシーに割り当てられている登録済みデバイスの数。登録解除されたデバイスはカウントされません。
- 説明： ポリシーの説明。長い説明は 2 行で切り捨てられます。全文を読むにはカーソルを合わせてください。
- 最終更新
  ： 管理者が最後にポリシーを作成、保存、またはコピーした日時。この列が導入されてから保存されていないポリシーでは空です。
- **ID**: 内部ポリシー識別子。

デフォルトでは、最も最近変更されたポリシーが最初に表示されます。 最終更新 列が導入されてから一度も保存されていないポリシーは、その後に名前順で続きます。列ヘッダーをクリックすると、その列で並べ替えられます。

フィルターと検索

- Android Managementと Apple Managementの両方が構成されている場合、リストを すべて 、 **Android**、 **Apple**でフィルターできます。
- 検索 を有効にして、ポリシー名または説明で検索できます。

更新とページネーション

更新アクションを使用してリストを再読み込みします。
テーブルはページ分割されています（ 1ページあたり 10/25/50項目）。

新しいポリシーを作成
ポリシーページの下部で、新しいポリシーを作成できます。アカウントで構成されているプラットフォーム
に応じて、次のアクションのいずれかまたは両方が表示される場合があります：

新しい Androidポリシーを作成
新しい Appleポリシーを作成

ライセンスが期限切れの場合、ポリシーの作成（およびその他の書き込みアクション）は無効になり
ます。

ポリシーのコピーと削除
各ポリシー行には、 ポリシーをコピー とポリシーを削除 を含むアクションメニューがあります。

ポリシー削除時の警告

ポリシーを削除するとき、ポリシーの使用状況に応じて、ダッシュボードに追加の警告が表示される場合が
あります。

ポリシーが登録済みデバイスに割り当てられている場合、ポリシーを削除すると関連するデバイス
の登録が解除され、アプリとデータが消去されます。
ポリシーが登録トークンに割り当てられている場合、それらのトークンでは登録を完了できなくな
る可能性があります。
ポリシーが Google Authentication 登録のデフォルト（グローバルまたは一部のユーザー）に設定されている場合、ポリシーを削除す
ると登録が失敗する可能性があります。

複数のポリシーを削除

ポリシー一覧は、一括削除のための複数行選択をサポートしています。複数選択モードでは、複数のポリシ ーを選択して 1回の操作で削除できます。

一括削除は、選択したすべてのポリシーが同じプラットフォーム（すべて Androidまたはすべて Apple
）に属している場合にのみ有効になります。

次へ：ポリシー設定を編集
ポリシー一覧がエントリポイントです。ポリシー設定を構成するには、適切なエディターのドキュメントを

参照してください： ポリシー → Androidおよび ポリシー → Apple。

登録トークンによって参照されるポリシーは、デバイスの登録時に自動的に適用されます。

Revision #47
Created 2026-01-15 15:44:08 UTC by Admin
Updated 2026-11-12 09:55:39 UTC by Admin